

設置のしかた

取り付け位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正（平成17年1月1日）に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられました。

ダッシュボード上に機器（オンダッシュモニター、ポータブルカーナビゲーションなど）を取り付ける際は、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

●前方視界基準

■対象車種

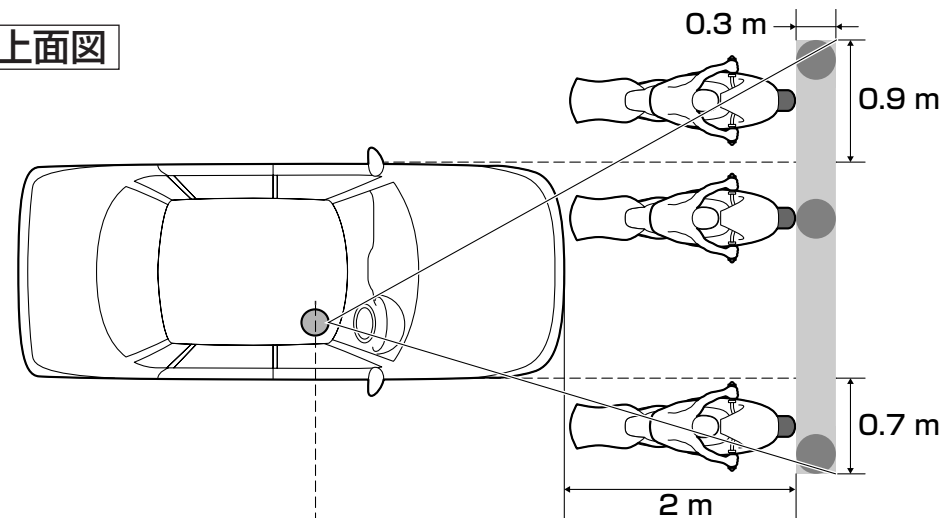
- ① 専ら乗用の用に供する自動車（乗車定員11人以上のものを除く）
- ② 車両総重量が3.5 トン以下の貨物自動車

■基準概要

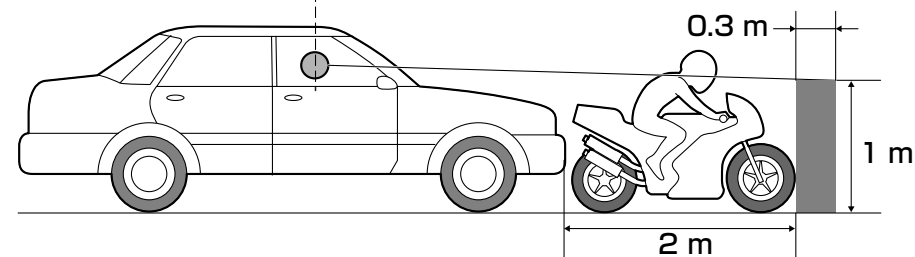
自動車の前方2 mにある高さ1 m、直径0.3 mの円柱（6歳児を模したものを）を鏡等を用いず直接視認できること。

※図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

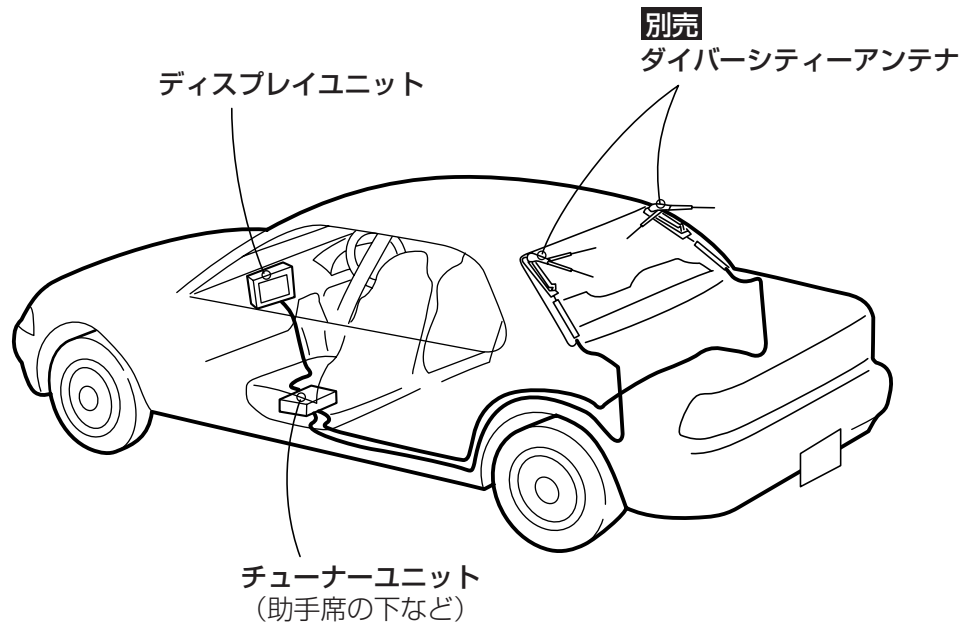
上面図



側面図



設置のしかた つづき



設置・接続のしかた

オーディオ
アンプなど
との接続用

オーディオアンプコントロール出力
(テレビON時12Vを出力、ただし、
電源としては使用できません)

使用しません

使用しません

使用しません

車載用
カラーカメラ
との接続用

ON/OFF出力
(L/カメラON、5V/カメラOFF)
カメラ強制入力
(L/カメラOFF、5~12V/カメラON)

通常はこの3本を接続
してください

パーキングブレーキ入力

アクセサリ電源(ACC電源)入力
(DC 12V入力)

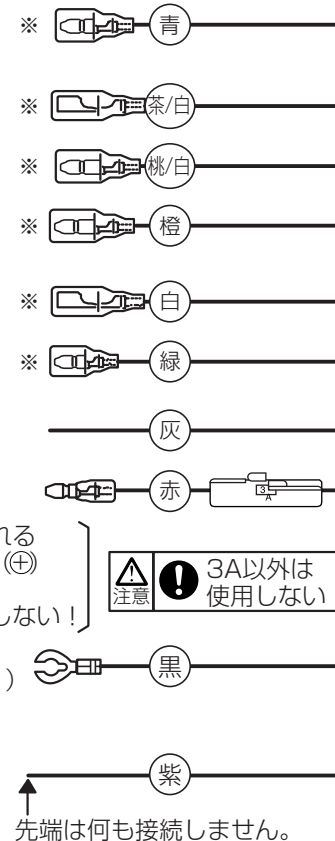
エンジンキーを抜いたとき電源が切れる
カーラジオ、シガーライター用電源(+)
へ接続してください。
常時電源が入っている個所には接続しない!

アース
(車体の金属部分へ接続してください。)

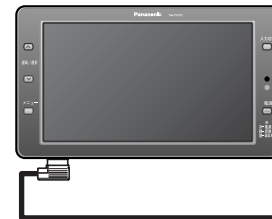
FMトランスミッターアンテナ

線をのぼし音が最も大きく、
かつ雑音が出ない場所へ引き
回してください。

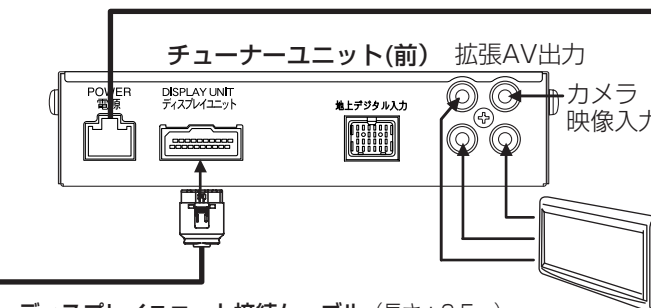
※…TR-T70W5には先端の端子はありません。



ディスプレイユニット



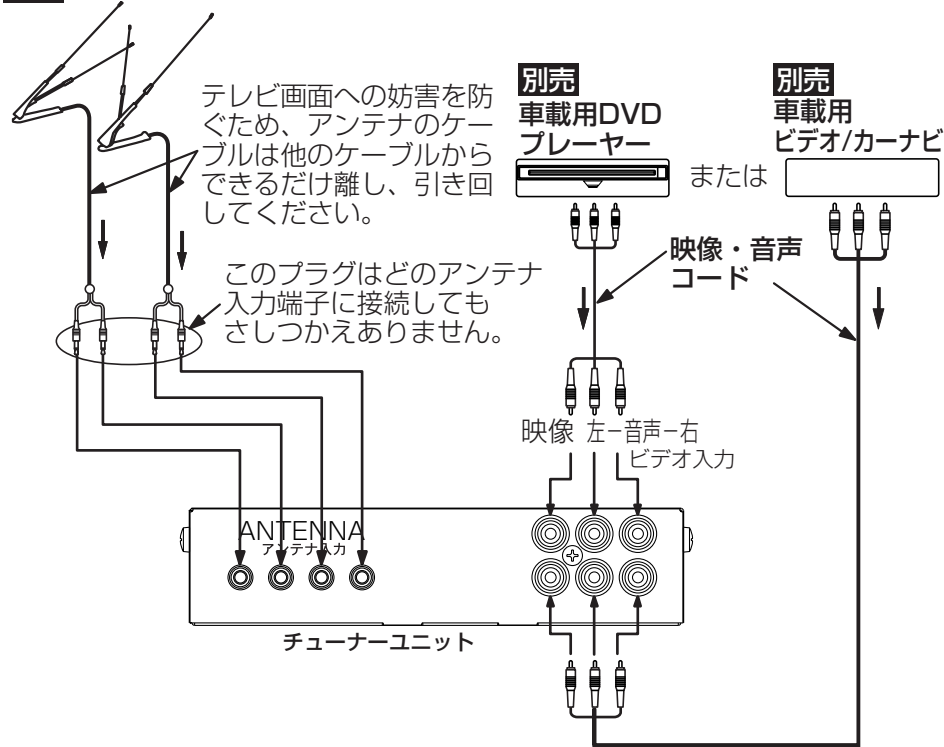
コネクターを外すときは、コネクターを本体側に押し込んだ状態でストッパーを押しながら、引き抜いてください。



ディスプレイユニット接続ケーブル (長さ: 2.5m)
アンテナケーブルからできるだけ離し、引き回してください。
ケーブルの長さが届かない場合は別売のディスプレイユニット
延長ケーブル (TW-BLTC73、長さ: 3m) をお求めください。

設置・接続のしかた つづき

別売 ダイバーシティアンテナ



お願い

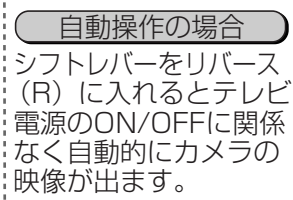
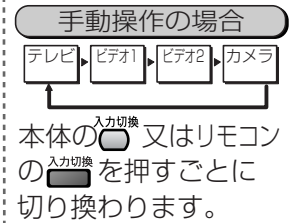
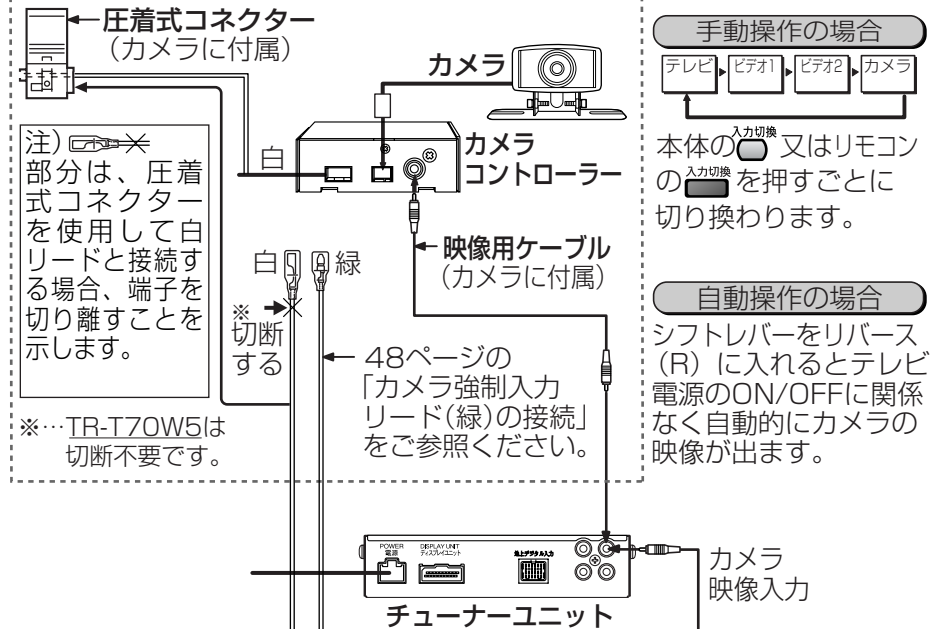
- 本機は12V 車専用です。
- コネクターはまっすぐ確実に差し込んでください。
- コードは高熱部を避け、クランプやテープで固定してください。
- チューナーユニットは次のようなところには取り付けしないでください。
水のかかるところ、足でふまれるところ、およびヒーターダクトの近くなど温風の当たるところ、カーペットの下などで熱がこもるところ。
- FMトランスミッター付テレビを2台接続する場合、2台目のテレビのFMトランスミッターはOFFにしてください。
(同じ周波数で電波を飛ばしますと、相互干渉により音がでなくなります。)

お知らせ

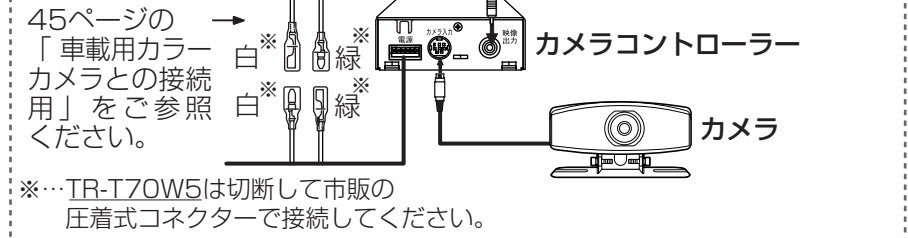
→は信号の流れを示します。

●車載用カラーカメラと接続する場合

TW-CC180Bの場合



TW-CC200BPの場合



お願い

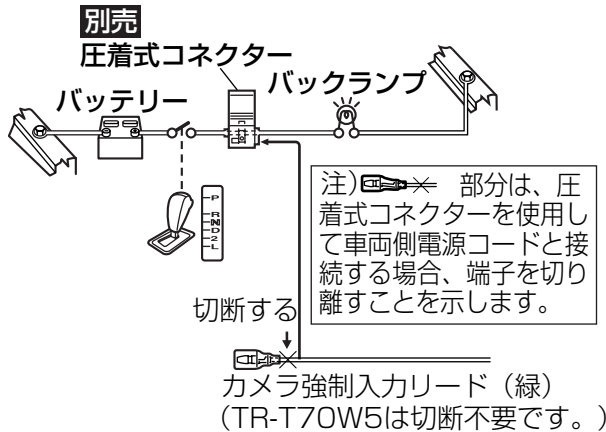
カメラ映像入力端子に車載用カラーカメラを接続した場合、リモコンの [カメラ] を1秒以上押してシステム設定 ⇒ ビデオモード設定 ⇒ カメラモード設定から「カメラ設定」を選択してください。
詳しくは取扱説明書の40ページをご参照ください。

設置・接続のしかた つづき

- カメラ強制入力リード（緑）の接続（TW-CC180Bを接続する場合）
シフトレバーをリバース（R）に入れたとき点灯するバックランプ（後退灯、透明レンズが付いたランプ）の⊕線にカメラ強制入力リード（緑）を接続してください。

バックランプを確認してください。

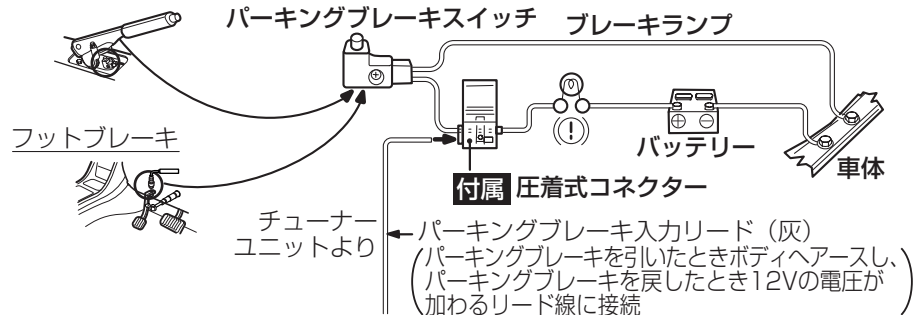
バックランプ取り付け部の裏側から取り出します。



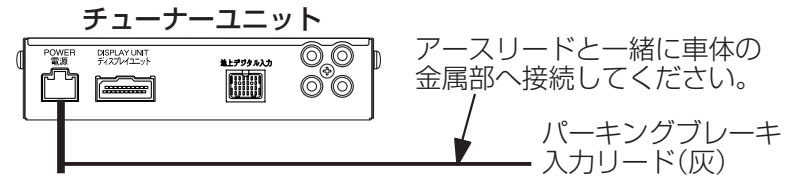
- 運転者からテレビが見える位置に取り付ける場合

パーキングブレーキスイッチの位置は車両によって異なります。下図は代表的な例です。

サイドブレーキ



- 運転者からテレビが見えない位置（助手席方向専用に固定または後席専用）に取り付ける場合



- 圧着式コネクタの接続

付属の圧着式コネクタは2種類使用しています。お買い上げいただきました現物を確認していただき、次のいずれか（タイプ（A）、タイプ（B））の図を参照し、接続してください。

タイプ（A）	タイプ（B）
<p>①パーキングブレーキ入力リード（灰）の先端に圧着式にコネクタを取り付けます。</p> <p>ここまで通す</p> <p>パーキングブレーキ入力リード（灰）</p>	<p>①パーキングブレーキ入力リード（灰）の先端をコネクタの穴に通します。</p> <p>電源側パーキングブレーキスイッチリード</p> <p>リードの先端がこの部分に突き当たるまで差し込む。</p> <p>パーキングブレーキ入力リード（灰）</p>
<p>②圧着式コネクタを電源側パーキングブレーキスイッチリードに接続します。</p> <p>電源側パーキングブレーキスイッチリード</p>	<p>②リード線がコネクタから抜けないように注意しながらペンチなどでエレメントを押し込みます。</p> <p>エレメント</p>
	<p>③“パチン”と音がするまでカバーをかぶせる。</p> <p>カバー</p>

※接続するリードが細い場合（0.3mm²以下）、接触が不十分になりますのでご注意ください。